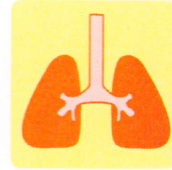


体に優しい生活を。 身近の「がん検診」、あなたも受けましょう。

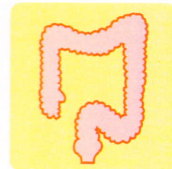
肺がん

肺がんは、がんによる死亡者のうち死亡原因の第1位となっています。
肺がん検診は、胸部X線検査と喀痰細胞診(痰を採取し、顕微鏡で調べる)によって行われます。喀痰細胞診については、喫煙指数(1日本数×年数)600以上の方、あるいは6月以内に血痰のあったかたが対象となります。



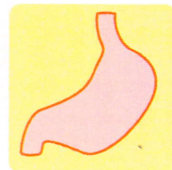
大腸がん

大腸がんは近年増加していますが、その原因としては、食生活の欧米化が原因と考えられています。
大腸がん検診は便にわずかな血液が混入しているかどうかを調べるために、2日間、便を少量採取していただき検査します。



胃がん

胃がんは、日本人に多いことが特徴的です。男性では、胃がんにかかる人が最も多く、女性でも、乳がん、大腸がんに次いで多いがんです。
胃がん検診は、バリウムを飲み、胃をX線撮影して検査をします。



市町村が実施するがん検診(厚生労働省指針に基づく)

がん検診は、お勤め先や、人間ドックや、お住まいの市町村で受けることができます。

がん検診の実施内容や実施方法は、お勤め先やお住まいの市町村により異なりますが、市町村が

実施するがん検診は、厚生労働省の指針が定められています。検診の実施時期、検査を行う場所、費用負担等は市町村により異なりますので、詳しくは市町村担当窓口にお問い合わせください。

検診名	対象者	受診間隔	主な検査項目
胃がん検診	40歳以上男女	年1回	胃X線
大腸がん検診			便潜血反応
肺がん検診			胸部X線、喀痰細胞診
乳がん検診	40歳以上女性	2年に1回	視触診とマンモグラフィ(乳房X線)の併用
子宮がん検診			視診、子宮頸部の細胞診及び内診

愛知県健康福祉部健康担当局健康対策課
〒460-8501
愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
電話番号 052-954-6271(ダイヤルイン)

